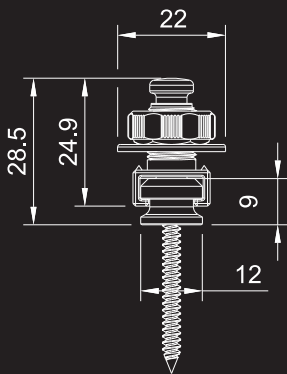
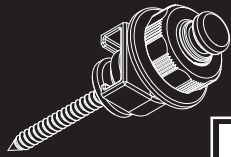


ESP STRAP LOCK

ESL-01



About ESP STRAP LOCK

ESP STRAP LOCK は、(株)ニッサーと ESP の共同開発により生まれた、緩まないナットを採用したストラップロックです。

PLB v2 (PERFECT LOCK BOLT™) の技術により、激しい運動や振動下においてもストラップをロックするナットが緩みません。PLB は構造上 2 種類のナットを使用しますが、ナット自体のデザインを変更し各部の形状とサイズを調整することで厚手なストラップの使用も可能にしつつ、ストラップロック全体の高さを抑えました。

エンドピンとの接合部分にはあえて遊びを残し、ギター本体へのダメージを防ぎます。

発売元 株式会社イー・エス・ピー

〒354-0046 埼玉県入間郡三芳町竹間沢 3-9

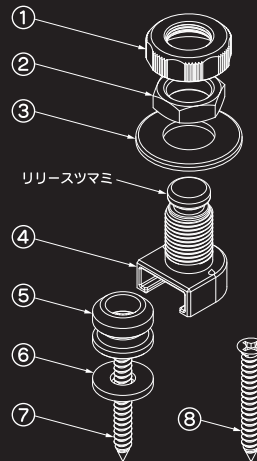
TEL 049-274-3810 (代)

www.espguitars.co.jp

※PERFECT LOCK BOLT™は株式会社ニッサーの登録商標です

構成

- ①ローレットナット：2 個
- ②六角ナット：2 個
- ③ワッシャー：2 枚
- ④ストラップロック本体：2 個
- ⑤エンドピン：2 個
- ⑥フェルトワッシャー：2 個
- ⑦エンドピン取付ネジ細 3.5x35mm：2 本
- ⑧エンドピン取付ネジ太 4x30mm：2 本



リリースツマミ

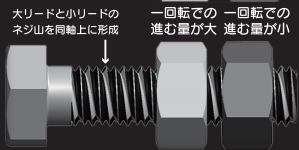
PLB v2 feature

PLB v2 は 1 本のボルトに大小 2 種の異なるリードのねじ山 (大リード・小リード) を有し、各々に対応する 2 種類のナットを装着できるようにしたねじ締結体です。

内側の大リードナットは、外側の小リードナットと比べ、ナットを回転させた際の軸方向移動量が大きいいため、締結物の振動によりナットに緩み回転が発生したとき、外側の小リードナットが内側の大リードナットを抑える機械的干渉効果により、両ナットの戻り回転を抑制し緩みを防止します。

多くの緩み止め製品は摩擦に依存する原理で、緩みを防止しますが、締結時に生じる摩擦は不安定であるため、安定した高い緩み止め性能を発揮することができないという課題を有しています。PLB v2 は機械的干渉によって物理的に緩みを防止するため、安定して高い緩み止め性能を発揮することができます。

特許第 6224294 号
株式会社転造技術研究所



大リード 小リード

一回転での進む量が大きい 一回転での進む量が小さい

大リードと小リードのねじ山を同軸上に形成

取付

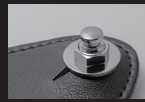
①エンドピンとボディの間にフェルトワッシャーを挟み、エンドピンを付属のネジで取り付けます。元のネジの太さ、長さを確認し、2 種類のうち合う方のネジを使用して下さい。



②ストラップの穴にストラップロック本体を通します。ストラップの皮が余っている場合、カッターなどで切り取って下さい。



③ストラップの上にワッシャーを乗せ、六角ナットを手で仮止めします。



六角ナット取付時に引っかかりがある場合、そのまま締めこまずいったん戻してストラップロック本体と平行になるようにしてからゆっくりと回して下さい。



④12mm スパナ等を用い、六角ナットを本締めします。ラジオペンチ等は使用せず、必ずサイズの合った工具をお使い下さい。



⑤ローレットナットを手で回して取付けます。正常に締めこんだ状態でワッシャーとの間に 1mm の隙間ができません。締め込みが足りない場合は ESP マルチスパナが便利です。



⑥ストラップの取付、取り外し時にはリリースツマミを引き上げて下さい。



取付後、リリースツマミが下がっていることを確認してください。



取付、使用上のご注意

※エンドピン取付時にネジが固い、または緩い場合、無理に締めこまずギター本体の穴を拡げる、または埋めて開けなおして下さい。

※ストラップの皮が縮みきっていない場合、ストラップが緩む場合があります。取付後数日経ったら、再度ローレットナットを増し締めすることをお勧めします。

※お客様ご自身で取付された際のギター本体やストラップロックの破損や不具合について、弊社では一切の保証を致しかねます。取付に不安がある場合はプロのリペアマンにご相談下さい。